

# 平成28年度 教育に関する意識調査の結果(概要版)

## 1 調査の目的

本調査は、市内の児童生徒とその保護者を対象に、学校生活や学校教育全般に関する意識、学校規模、家庭教育、地域とのかかわり、及び小中連携などを調査することにより、今後の学校教育の充実に向けた基礎資料とすることを目的とする。

## 2 調査の概要

- (1) 調査期間 平成28年4月15日(金) ~ 平成28年5月13日(金)  
 (2) 調査対象、調査方法、回収率等

調査区分	調査対象及び調査方法	配布数	回収数及び率
小学校調査	市内の小中学校26校の5年生、各1学級の児童及びその保護者を対象に、学校を通じて調査票を配布・回収した。(無記名)	児童: 700通	676通 回収率: 96.6%
		保護者: 705通	602通 回収率: 85.4%
中学校調査	市内の中中学校14校の2年生、各1学級の生徒及びその保護者を対象に、学校を通じて調査票を配布・回収した。(無記名)	生徒: 423通	412通 回収率: 97.4%
		保護者: 422通	387通 回収率: 91.7%

## 3 回答者の属性

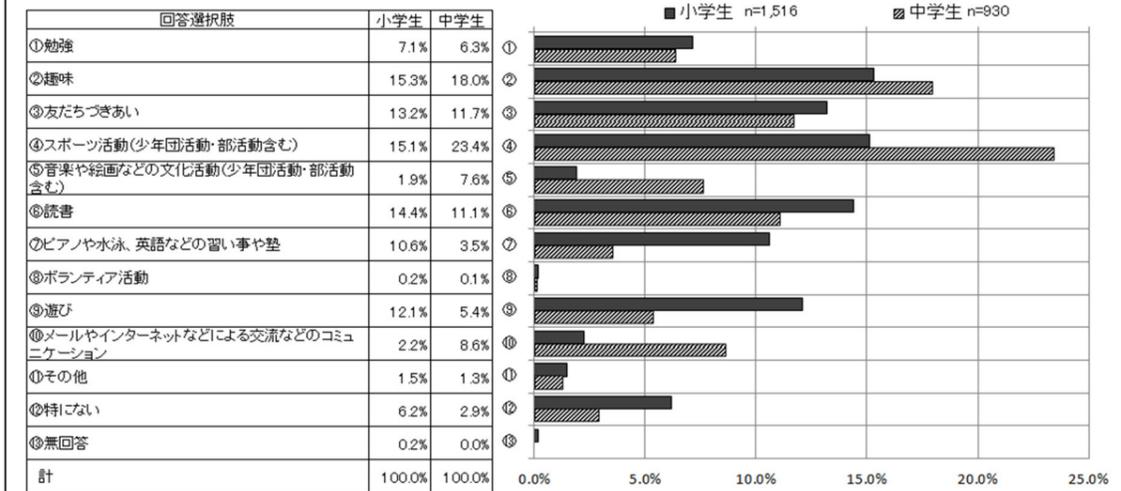
調査区分	回答者の属性
小学校調査	○児童 n=676 男女比: 男子51.0% 女子 48.5% 無回答0.4%
	○保護者 n=602 男女比: 男性8.3% 女性 91.2% 無回答0.5% 年齢構成: 
中学校調査	○生徒 n=412 男女比: 男子53.4% 女子 46.6%
	○保護者 n=387 男女比: 男性9.3% 女性 90.2% 無回答0.5% 年齢構成: 

※データ処理について: パーセンテージの算出にあたっては、小数点以下第2位を四捨五入していることから、全体合計が100%にならない場合がある。

## 4 調査結果の概要

### (1) 児童生徒の結果概要

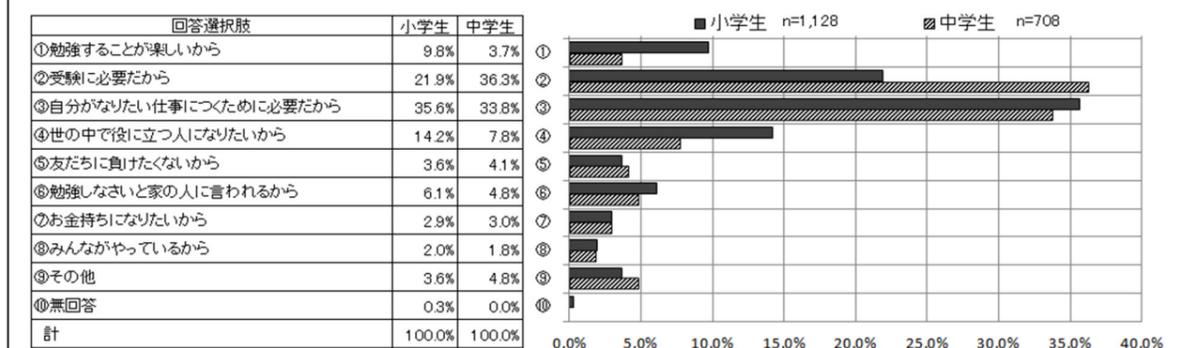
問2 今、あなたが夢中になっていることは?



□小学5年生 「趣味」が15.3%、「スポーツ活動」が15.1%、「読書」が14.4%と続く。  
 □中学2年生 「スポーツ活動」が23.4%、「趣味」が18.0%、「友だちづきあい」が11.7%と続く。

※中学生では、小学生で多かった「読書」、「遊び」などの回答割合が減少し、「文化活動」や「メールやインターネットなどによる交流などのコミュニケーション」の回答割合が増加しています。

問4 あなたは何のために勉強をしていますか?

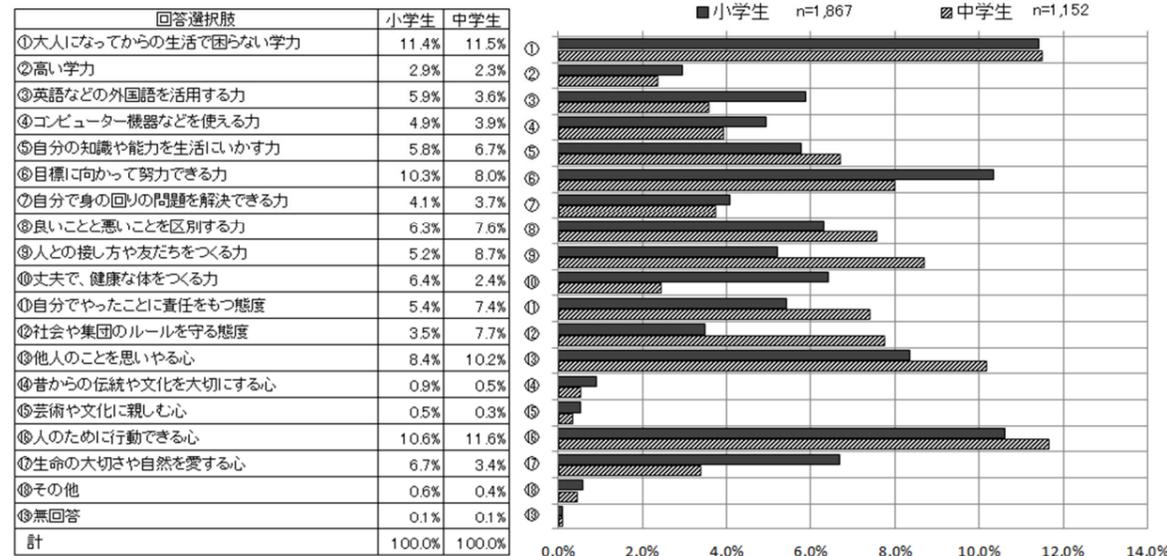


□小学5年生 「自分がなりたい仕事につくために必要だから」が最も多く35.6%、次に「受験に必要だから」が21.9%、「世の中で役に立つ人になりたいから」が14.2%と続く。

□中学2年生 「受験に必要だから」が最も多く36.3%、次に「自分がなりたい仕事につくために必要だから」が33.8%と続く。

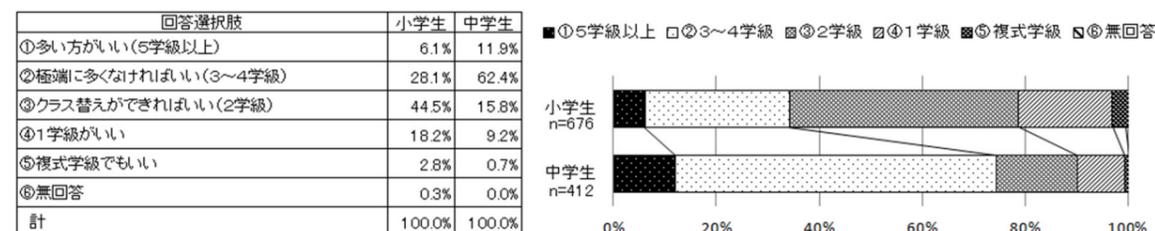
※小中学生とも、「受験に必要だから」「自分がなりたい仕事につくために必要だから」が多い回答ですが、中学生になると、「受験に必要だから」が最も多い回答割合となっています。

問6 大人になったときに、特に大切なことは何？



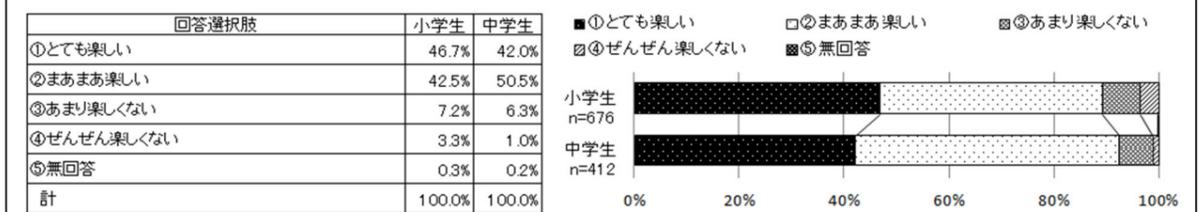
□小学5年生 「大人になってからの生活で困らない学力」が最も多く11.4%、次に「人のために行動できる心」が10.6%、「目標に向かって努力できる力」が10.3%と続く。  
 □中学2年生 「人のために行動できる心」が最も多く11.6%、次に「大人になってからの生活で困らない学力」が11.5%、「他人のことを思いやる心」が10.2%と続く。  
 ※小中学生とも、ほぼ同様の傾向となっています。

問7 一学年あたりの学級数はどの程度がよいと考えますか？



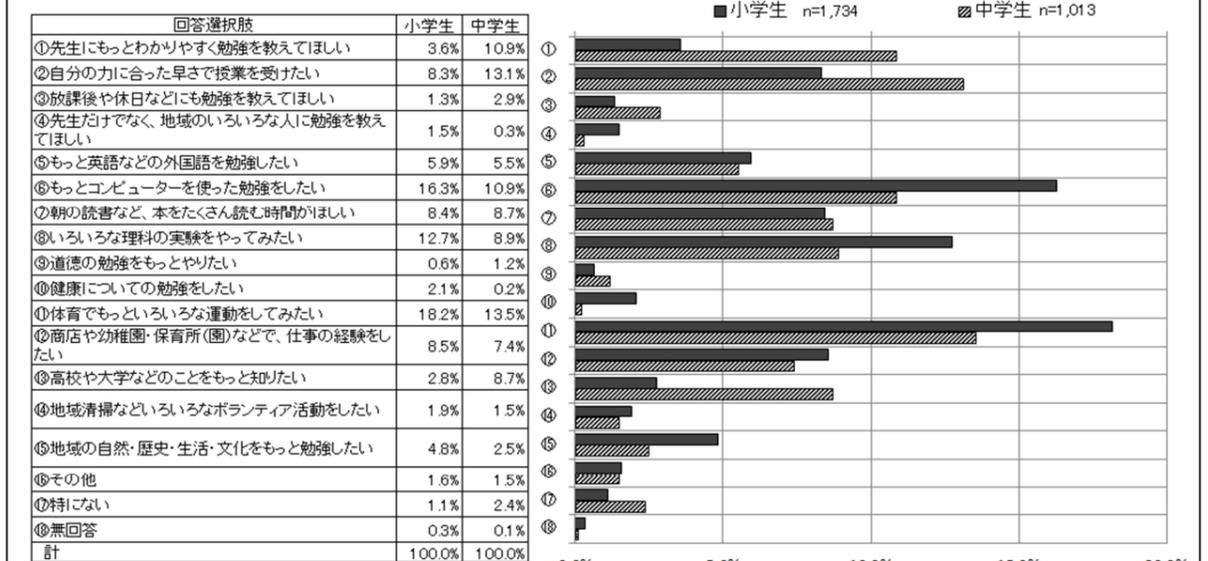
□小学5年生 「クラス替えができればいい(2学級)」が最も多く44.5%、次に「極端に多くなければいい(3~4学級)」が28.1%、「1学級がいい」が18.2%と続く。  
 □中学2年生 「極端に多くなければいい(3~4学級)」が最も多く62.4%、次に「クラス替えができればいい(2学級)」が15.8%、「多い方がいい(5学級以上)」が11.9%と続く。  
 ※複数学級(2学級)以上がよいと考えている人が、小学生では約8割、中学生では約9割となっており、特に中学生では、3~4学級がよいと考えている人が約6割を占めています。

問11 あなたは、学校が楽しい？



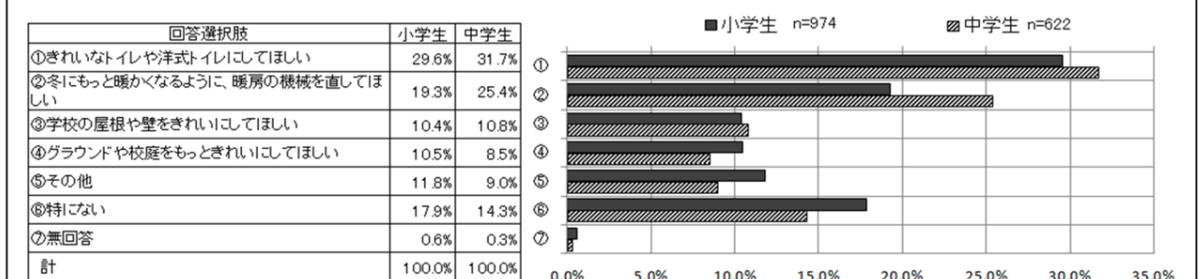
□小学5年生 「とても楽しい」が46.7%と最も多く、次に「まあまあ楽しい」が42.5%と続く。  
 □中学2年生 「まあまあ楽しい」が50.5%と最も多く、「とても楽しい」が42.0%と続く。  
 ※小中学生とも、約9割が学校へ行くことを楽しいと感じていますが、一方で、約1割が楽しいと感じていません。楽しい理由としては、「友だちと一緒に遊ぶのが楽しいから」を挙げています。楽しくない理由としては、「何となくそう思うから」、「勉強がよくわからないから」、「部活動が楽しくないから」といった理由を挙げています。

問15 あなたが学校の授業に望むことは？



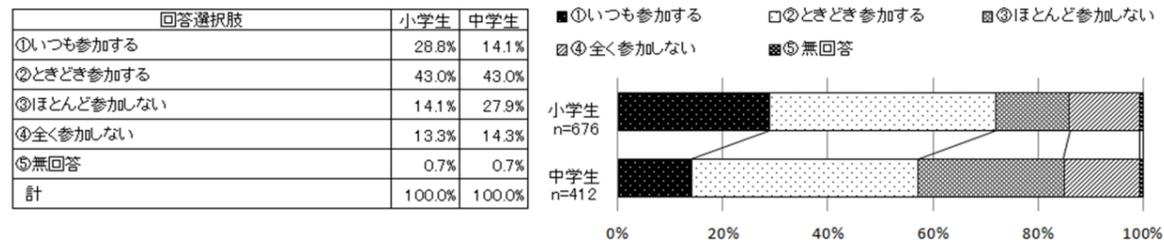
□小学5年生 「体育でもっといろいろな運動をしてみたい」が最も多く18.2%となっています。  
 □中学2年生 「体育でもっといろいろな運動をしてみたい」が最も多く13.5%となっています。  
 ※中学生では、「自分の力に合った早さで授業を受けたい」、「先生にもっとわかりやすく勉強を教えてください」の回答が増加しています。

問16 学校の校舎や体育館などで直してほしいところは？



□小学5年生 「きれいなトイレや洋式トイレにしてほしい」が最も多く29.6%となっています。  
 □中学2年生 「きれいなトイレや洋式トイレにしてほしい」が最も多く31.7%となっています。  
 ※小中学生とも、同様の傾向となっています。

問18 地域の活動や行事に参加したことがありますか？



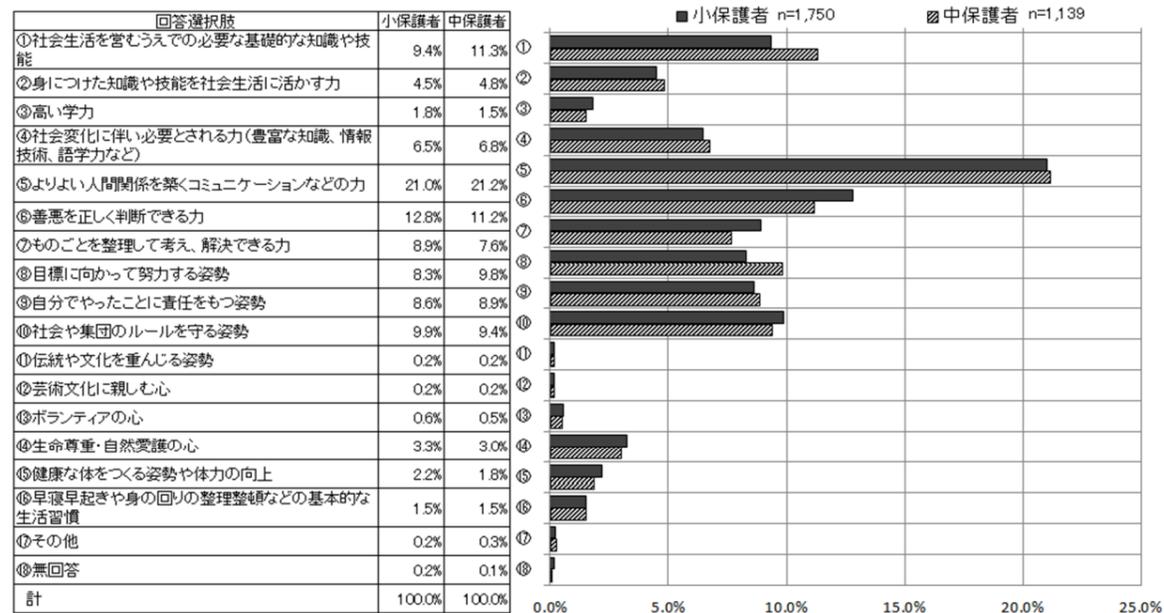
□小学5年生 「ときどき参加する」が最も多く43.0%、次に「いつも参加する」が28.8%、「ほとんど参加しない」が14.1%と続く。

□中学2年生 「ときどき参加する」が最も多く43.0%、次に「ほとんど参加しない」が27.9%、「全く参加しない」が14.3%と続く。

※小学生では、約7割が参加していますが、中学生では、若干減少しています。参加しない（参加できない）理由としては、小学生では「参加する機会がないから」、中学生では「興味がないから」が、最も多くなっています。

(2) 保護者の結果概要

問7 今の小中学生に特に身につけてほしいことは？

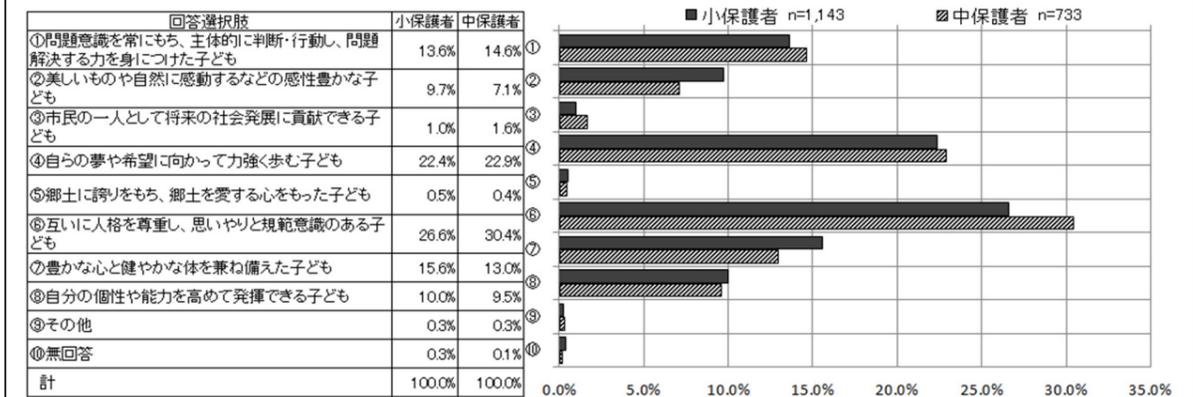


□小学5年生保護者 「よりよい人間関係を築くコミュニケーションなどの力」が最も多く21.0%、次に「善悪を正しく判断できる力」が12.8%、「社会や集団のルールを守る姿勢」が9.9%と続く。

□中学2年生保護者 「よりよい人間関係を築くコミュニケーションなどの力」が最も多く21.2%、次に「社会生活を営むうえでの必要な基礎的な知識や技能」が11.3%、「善悪を正しく判断できる力」が11.2%と続く。

※小中学生保護者ともほぼ同様の傾向がみられます。

問8 あなたが考える「目ざすべき子ども像」は？

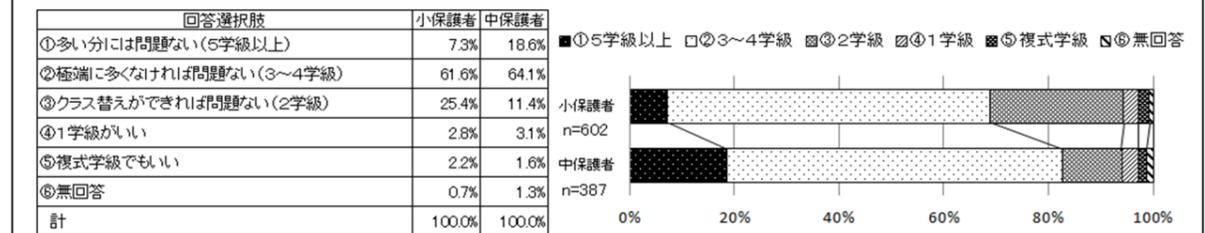


□小学5年生保護者 「互いに人格を尊重し、思いやりと規範意識のある子ども」が26.6%と最も多く、次に「自らの夢や希望に向かって力強く歩む子ども」が22.4%と続く。

□中学2年生保護者 「互いに人格を尊重し、思いやりと規範意識のある子ども」が30.4%と最も多く、次に「自らの夢や希望に向かって力強く歩む子ども」が22.9%と続く。

※小中学生保護者とも「互いに人格を尊重し、思いやりと規範意識のある子ども」の回答が最も多く、ほぼ同様の傾向がみられます。

問9 一学年あたりの学級数はどの程度の範囲が適当か？

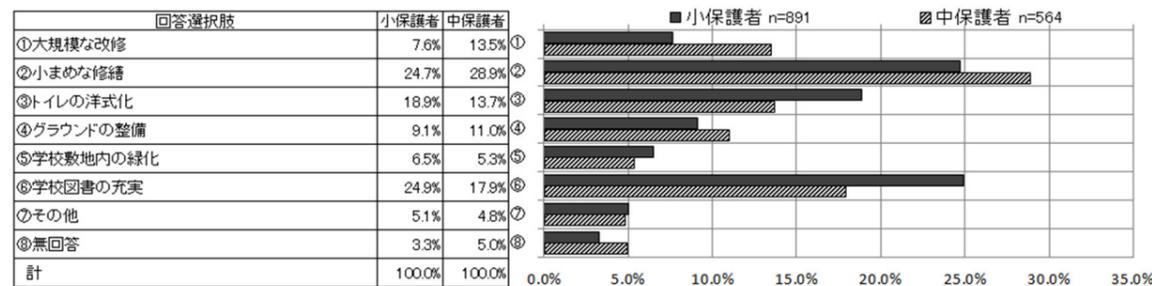


□小学5年生保護者 「極端に多くなければ問題ない(3~4学級)」が最も多く61.6%、次に「クラス替えができれば問題ない(2学級)」が25.4%、「多い分には問題ない(5学級以上)」が7.3%と続く。

□中学2年生保護者 「極端に多くなければ問題ない(3~4学級)」が最も多く64.1%、次に「多い分には問題ない(5学級以上)」が18.6%、「クラス替えができれば問題ない(2学級)」が11.4%と続く。

※複数学級(2学級)以上がよいと考えている人が、小中学生保護者とも9割を超えており、3~4学級がよいと考えている人が6割を超えています。

問 19 教育を推進するうえで、どのような学校施設整備が必要か？

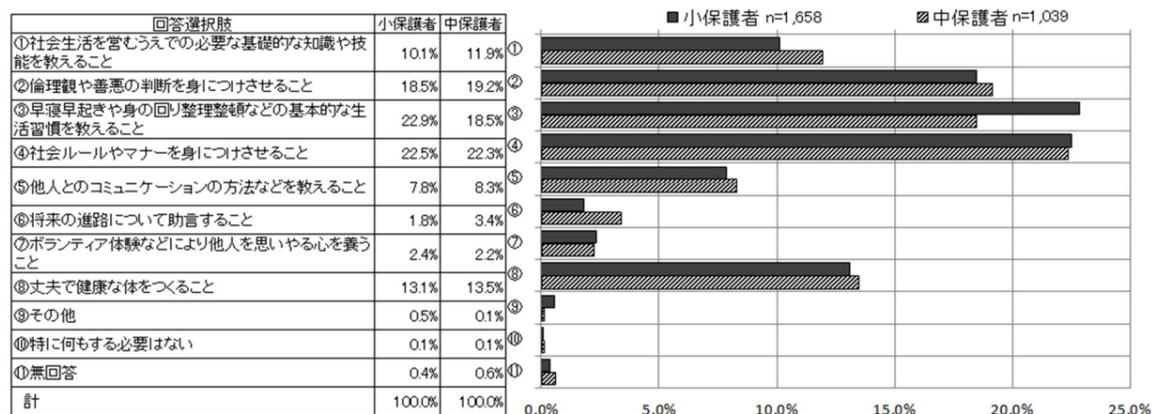


□小学5年生保護者 「学校図書の充実」が最も多く24.9%、次に「小まめな修繕」が24.7%、「トイレの洋式化」が18.9%と続く。

□中学2年生保護者 「小まめな修繕」が最も多く28.9%、次に「学校図書の充実」が17.9%、「トイレの洋式化」が13.7%と続く。

※小中学生保護者とも、同様の傾向となっています。

問 20 家庭での教育として大切と思うことは？

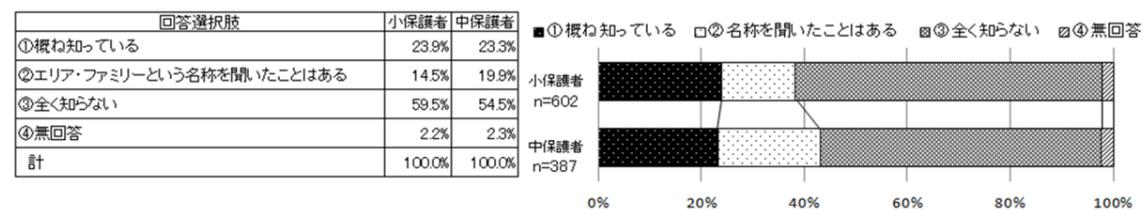


□小学5年生保護者 「早寝早起きや身の回り整理整頓などの基本的な生活習慣を教えること」が最も多く22.9%となっています。

□中学2年生保護者 「社会ルールやマナーを身につけさせること」が最も多く22.3%となっています。

※小中学生保護者とも、同様の傾向となっています。

問 25 帯広市がすすめている幼稚園・保育所から小学校、中学校へと「育ち」と「学び」をつなぐためのエリア・ファミリーの取組みについて、どの程度知っているか。

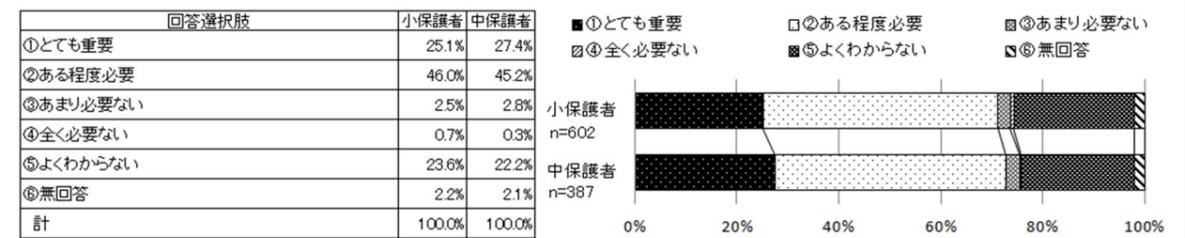


□小学5年生保護者 「全く知らない」が最も多く59.5%、次に「概ね知っている」が23.9%、「エリア・ファミリーという名称を聞いたことはある」が14.5%と続く。

□中学2年生保護者 「全く知らない」が最も多く54.5%、次に「概ね知っている」が23.3%、「エリア・ファミリーという名称を聞いたことはある」が19.9%と続く。

※小中学生保護者の半数以上が、エリア・ファミリーについて、「全く知らない」と回答しています。

問 26 帯広市がすすめている幼稚園・保育所から小学校、中学校へと「育ち」と「学び」をつなぐためのエリア・ファミリーの取組みについて、どう思うか？

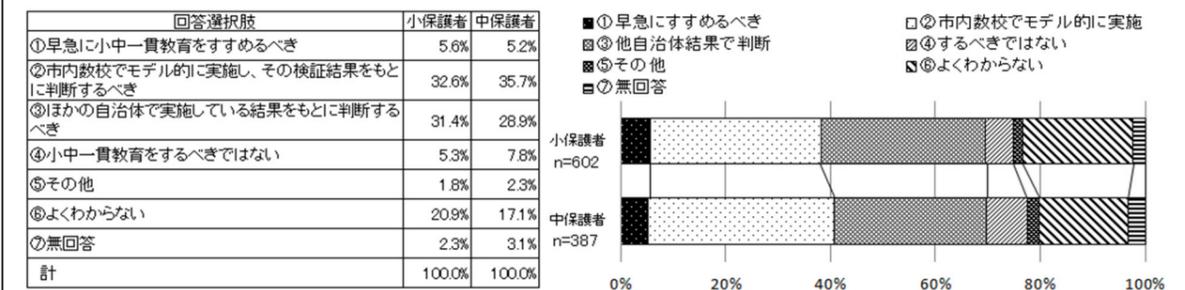


□小学5年生保護者 「ある程度必要」が最も多く46.0%、次に「とても重要」が25.1%、「よくわからない」が23.6%と続く

□中学2年生保護者 「ある程度必要」が最も多く45.2%、次に「とても重要」が27.4%、「よくわからない」が22.2%と続く

※小中学生保護者の約7割が肯定的にとらえています。

問 27 小中一貫教育のすすめ方は？



□小学5年生保護者 「市内数校でモデル的に実施し、その検証結果をもとに判断するべき」が最も多く32.6%、次に「ほかの自治体で実施している結果をもとに判断するべき」が31.4%、「よくわからない」が20.9%と続く。

□中学2年生保護者 「市内数校でモデル的に実施し、その検証結果をもとに判断するべき」が最も多く35.7%、次に「ほかの自治体で実施している結果をもとに判断するべき」が28.9%、「よくわからない」が17.1%と続く。

※小中学生保護者とも、「市内数校でモデル的に実施し、その検証結果をもとに判断するべき」「ほかの自治体で実施している結果をもとに判断するべき」の回答が6割強、「よくわからない」の回答割合が約2割となっています。